

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台中野校			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日 ～ 2025年 12月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数)	16名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	モニタリング面談時を基本とし、日々の支援見学時や都度の送迎時などに学校や自宅での様子の情報共有させていたいております。その上で担当指導員・専門職とのケア会議を経て検討させていただいております。	計画作成においては、引き続きお子様の発達段階や特性を把握し、保護者様と話し合いながら支援内容を検討しております。今後も、お子様の成長に適した支援を提供できるよう職員全員で努めて参ります。
2	こどもは安心感をもって通所していますか。	クラ・ゼミを自分の居場所の一つであり、クラ・ゼミに來れば楽しいと感じていただけるよう、お子様に合わせて活動を提供させていただいております。また、色々な指導員と関わる機会を提供し、様々な小さな経験を積んでいくことで対応力を身につけていけるよう取り組んでいます。	引き続き、お子様の居場所の一つとなるよう環境調整や色々な指導員と楽しく活動する経験や、小さな成功体験を重ねていけるよう取り組んでまいります。
3	事業所の支援に満足していますか。	保護者様と面談や日々のご様子の情報を共有し、お子様の状態像を共有しながら、段階に合わせ、適宜専門職のアドバイスを受けながら、ご支援に反映できるよう努めております。また、日々の支援がどのような目的をもって取り組んでいるかについても情報共有をさせていただけるよう努めております。	引き続き、保護者様とお子様についての情報を共有しながらニーズお聞きし、段階に合わせ適切なご支援が提供できるよう努めてまいります。また、職員全員で日々研鑽し支援の質の向上を図ってまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	講演会やママカフェを開催しておりましたが、皆様に情報が十分に周知されておませんでした。	保護者様へ情報提供を行いながら、広く参加して頂けるよう周知に努めてまいります。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	感染防止の観点と保護者様からのニーズがなかったため、交流の機会はありませんでした。	保護者さまのご要望に応じて検討してまいります。事業所内で小集団療育やペア療育などを開催し、別地域のお子さまとの交流療育を実施しております。クラ・ゼミ仙台中野校での取り組みについて、地域の方々に広く知ってもらえるように尽力してまいります。
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	非常時の対応については契約時にご説明しておりましたが、十分に周知されておませんでした。また避難訓練も定期的に実施しておりましたが、広く周知されておませんでした。	事業所内に避難訓練報告ファイルと、避難訓練の様子についてまとめたものを提示しております。より皆様にご覧いただけるよう、周知に努めて参ります。また、ご利用者様にも広くご参加いただけるよう工夫してまいります。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台中野校

公表日 2026 年 2 月 14 日

利用児童数

2025年11月15日

回収数 16名/30名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	4	4	0	・駐車場がもう少し契約してくれるとありがたい。 ・出入り口スペースが限られており、轉る方がいらっしやるとタイミングによっては中に入ることができず、車で通所できない場合はしばらく外で待つことがあり、秋から冬は寒いので早めに中に入れるとありがたいです。 ・今の教室では、これ以上活動スペースが取れないが、可能であればもう少し広い教室で活動させたいと思います。 ・先生と活動している途中に、他の子供が近くを通るため一時的に活動を止めたりすることもあります。 ・パーティションで区切って、個人のスペースが取れるように工夫されていて、集中できて良いと思います。また、公園遊びなども取り入れてくださるので、思い切り体を動かせる機会もあって助かります。	ご意見ありがとうございます。またご迷惑をおかけし申し訳ございません。駐車場に関しては、テナントで貸していた上限が決まっており3台以上借りることができない状況となっております。出入りの時間帯等、スムーズにご案内できるよう、出来るだけご迷惑おかけしないよう配慮してまいります。徒歩でのご来所の際は狭い事業所ではございますが、お時間まで中でお待ちいただけたらと思います。法令上の基準を満たしたスペースの確保はしておりますが、限りあるスペースを最大限に活かすことができる活動内容の提供を引き続き行ってまいります。引き続き、お子さまの安全確保に留意し環境整備や支援提供に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14	2	0	0	・痙攣を起こした時や、思い通りにいかなくてイライラしているときは、複数の先生方がさっとフロアに入ってくださり、連携が素晴らしいと思います。 ・安心して過ごせる適切な配置数だと思います。	ありがとうございます。お子さまの発達段階や支援ニーズに応じて、体制を整え個別のや小集団の支援が十分に行えるように配置を行ってまいります。また、引き続きスタッフ間で連携にお子様にお子様に安心安全に過ごしていただけるよう配置してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	2	1	0	・大きな音が苦手で、周囲の音があると集中できないことがある。	スペース等に恵まれた環境ではありませんが、障害特性に応じ、情報量を減らしたり、クールダウンするために必要なグッズを用意するなど、限られた中で出来るだけわかりやすく、安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	2	0	0		お子様が快適で安全に過ごせるよう、環境づくりを心がけていますので、何かご不安な点があればご相談ください。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	2	0	0	・子供にどのような特性があり、どのようなことが好きか、しっかり理解して支援して下さっているといます。 ・関わる方に差はあると感じる。	ありがとうございます。職員全員が定期的に発達に関する研修を受けております。また専門職員への直接相談や指導を受ける等、お子様に最適な支援を提供できるよう日々努めております。ご相談等ございましたらいつでもお声掛け下さい。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	0	0	0		支援内容は定期的に見直しを行い、プログラムの更新や調整を行っております。常にお子様の成長に適した支援を提供できるよう努めております。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	0	0	0		計画作成にあたっては、引き続きお客様の発達段階や特性を把握し、保護者様と話し合いながら支援内容を検討しております。今後も、お客様の成長に適した支援を提供できるよう努めて参ります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	0	0	0		お子さまの個別のニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援の進捗を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直ししながら、より効果的な支援を提供できるよう努めております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	0	0	1		支援の進捗や成果について職員全員で定期的確認し、必要に応じて計画を見直しながら、最適な支援提供に努めております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	3	0	0	・飽きている様子をお子様がしている事は多々ある。 ・こどもの興味のあるところから意欲的に活動できるように関わっていただいていると感じる。 ・いつも工夫されるので良いです。	今後もお子様のご様子に留意し、興味や成長に合わせ、柔軟にプログラム内容の見直しを行い、お子様が楽しみながら成長できる活動を提供していけるよう努めてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	6	3		保護者様のご要望に応じて検討してまいります。事業所内で小集団療育、ペア療育などを適宜開催し、別地域のお子様との交流療育を実施しております。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	1	0	0		契約時に丁寧に説明するとともに、事業所内に重要書類を閲覧できるよう設置しております。今後も丁寧に説明を行って参ります。

保 護 者 へ の 説 明 等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	0	計画内容は保護者様に丁寧に説明し、共有させていただいております。今後もお子様の特性や発達段階に合わせて作成・説明を行わせていただきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2	2	3	・以前は勉強会（公演会）の案内もあったと思うが、ここ最近はないように思う。 ・お子様の様子について、どうですか？といつも聞いてくださるので、今の状況や困っていることを吐き出せて、とても助かっています。 ・子供に対する対応をどうすればよいか、どういったことになるか、話し合い、方向を決めてくださるので、良い方向へ向かうと感じることが出来ます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15	0	1	0	ありがとうございます。引き続き支援見学を通しての情報共有やフィードバック等を通して、職員と保護者様が定期的に情報共有を行い、お子さまの健康や発達の状況について共通理解に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	1	0	0	ありがとうございます。今後も定期的に面談を実施し、お子様の発達や日々の様子について共有させていただきます。今後も保護者様と一緒にお子様の成長を支え、必要なサポートを提供できるよう尽力してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1	0	0	ありがとうございます。引き続き、お子様とご家族様の気持ちやニーズに寄り添いながら活動できるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	4	5	4	ファミカフェや講演会を実施しております。保護者さま同士の交流のみならず、きょうだい同士の交流の機会を含め、今後定期的に開催できるよう枠組みの構築を図ってまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	2	0	0	契約の際に丁寧に対応の体制についてご説明しております。また、事業所内に重要事項説明書等を提示し、ご質問やご相談に対して迅速かつ適切な対応ができるように周知を図ってまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	0	0	0	お子様・保護者様の状態に応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。今後も合理的配慮の推進に尽力してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	7	4	1	4	ホームページにて自己評価の結果やお子さまの活動の様子等を記載したブログを発信しております。保護者さまへご覧いただけるよう、事業所内で発信情報を掲示するなど周知に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	0	0	0	個人情報に記載された書類やPCは鍵付きキャビネットに保管しております。今後も個人情報の取り扱いに細心の注意を払ってまいります。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	0	0	5	事業所内に各マニュアル及び各訓練の実施報告の閲覧用ファイルを設置しております。マニュアルや訓練の報告書などを保護者さまにより一層ご覧いただけるよう周知に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1	0	8	事業所内に防災避難訓練報告書の閲覧用ファイルを設置しております。また、火災や地震等の防災避難訓練実施前後のお知らせも提示しております。保護者さまにより一層ご覧いただけるよう周知に努めてまいります。併せて、避難経路等について保護者さまへ口頭でお伝えし確認していくよう努めてまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	1	0	2	事業所内でのお子さまの安全対策や緊急時の対応手順を職員全員が共有し定期的に確認しております。安全計画等の保護者さまへの周知に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	0	0	3	ご意見ありがとうございます。事故等が発生した際は保護者さまへ速やかにご連絡し、事故等の状況や対応について詳しく説明を行っております。また、事故防止委員会や事業所内会議で改善策を話し合うなど、再発防止に努めております。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	16	0	0	0	・先生方はとても優しいので、安心して通っています。 ありがとうございます。引き続き、お子さまが安心して過ごせるよう、日々の活動内容や声掛け、支援方法についても工夫をしてまいります。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校帰りだと疲れて行きたくない日はたまにあるようだ。 ・子供がやりたいこと、楽しくなることを探して提案してくださるので、楽しみにしています。 ・日によって意欲にムラはある。 	ありがとうございます。今後もお子さまと保護者さまの気持ちに寄り添いながら、楽しく活動に参加できるよう療育内容を検討してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方には、いつも丁寧に親切に対応してもらっています。ありがとうございます。 ・とても満足しています。クラゼミさんの支援がなかったら、ここまで頑張れなかったと思います。子供にも親にも寄り添った支援をしてくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。 	ありがとうございます。より良い支援提供のため、今後も支援内容の充実と指導員のスキルアップに努めてまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台中野校		2025 年 2 月 14 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		法令に遵守したスペースを確保しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		法令に遵守した配置数を満たしております。また、まの発達段階や支援ニーズに応じて、サポート体制を整えるなど、個別の支援が十分に行えるように配慮しております。職員の体調不良などにより、安全確保を最優先とし、やむを得ず利用日の変更をお願いする事がありました。職員の健康管理及び体制の安定化に努め、利用調整が生じないように努めてまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		設備等に危険箇所がないか、毎日確認しております。角部分には保護材をまくなど、万が一ぶつかっても怪我に繋がらないよう対応しております。またお子様のご様子に応じて備品などの使用や保護材の使用を適宜行っております。	バーテーション等の経年劣化により安全確保の為交換が必要な物も出てまいりました。適宜備品の見直しを行い交換してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日清掃を実施し清潔で心地よく、活動に適した環境を提供しております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		必要に応じて、静かな時間を持ちたいお子さまには、個別のスペースを提供し、集中したりリラックスできるよう配慮しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		日次・週次で職員参加のミーティングやケア会議を実施し、教室内全体での情報共有を行いながら、目標設定と振り返りを実施しております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様へ事業所評価アンケートを実施し、業務改善に繋げております。いただいたご意見は、職員全体で共有し、業務改善や支援の質向上に活かしております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的に職員ミーティングを開催し、現場での課題や改善点を共有しております。そこで出された意見や提案をもとに、業務改善やより良い環境づくりに反映させております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	現在は、利用者様・他事業所(同法人)の2者評価を取っております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありません。	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	○		全職員が受講できる法人主催の定例研修を毎月開催しております。また、新入社員には初任者研修を実施する等、職員の資質の向上を図っております。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムを作成しており、今年度中にHPにて公表する予定です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		契約時・計画期間ごとに、保護者様よりアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しております。一人ひとりに最適な支援計画を策定し、個別のニーズに基づいた支援が行われるようにしております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		支援計画作成のための会議を開催し、職員間で情報共有・共通理解を深めながら、個別のニーズや目標に基づいた支援内容の検討をしております。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		計画作成後、職員全員が内容を確認し、共通理解を持って支援にあたっております。目標達成状況について必要に応じて計画を見直ししながら、最適な支援を提供出来るように努めております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		契約時・計画更新ごとに統一したアセスメントシートを使用し、個別支援計画を作成しております。また、個別支援計画に沿った評価内容や日々の行動・様子を記録し、全職員が確認できるようにしております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		お子さまの個別の課題やニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援目標の達成状況を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直ししながら、より効果的な支援を提供できるよう努めております。	

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		ケース会議等において、お子様の課題やニーズ等を職員間で共有・議論しながら、チームでプログラムの立案を図っております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		お子様の特性や成長等に合わせて、プログラム内容を柔軟に都度見直しをしております。また、お子様が楽しみながら活動できるように、興味に合わせたプログラム内容の工夫に努めております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様の状況と保護者様のニーズ等に応じて個別支援計画を策定しております。また、保護者様のニーズに応じて小集団療育やペア療育を実施しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日朝礼を実施し、職員間での情報共有の徹底を図っております。また始業開始してすぐに支援が入っている場合は朝礼が出来ない事もある為、職員全員が確認出来るスプレッドシートを活用し全体への共有事項を記入して確認出来るようにしております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		毎日終礼を実施し、職員間での情報共有の徹底を図っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎支援毎に指導記録を取り、お子様の成長や状況に合わせて支援の見直しを行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		少なくとも6ヶ月に1回以上、保護者様と面談を行った上でモニタリングを実施し、見直しの必要性を判定しております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		4つの基本活動を複数組み合わせた支援計画を作成し、支援を提供しております。	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		自己選択する活動や場面を設定するなど、自己決定する力や自分で決めたことを最後まで遂行できるを育てるための支援を実施しております。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が出席しております。必要に応じて担当指導員も出席しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		お子さま一人ひとりのニーズ等に応じて、医療的なサポートや福祉サービスを必要なタイミングで提供できるよう、関係機関と情報共有を行っております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		担当者会議などにおいて行事予定やトラブル発生時の連絡方法について都度情報収集に努めております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		関係する機関との会議や訪問等において情報共有を行い、相互理解に努めております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		保護者様のご要望に応じて、支援内容や活動状況に関する情報を適切に提供して参ります。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		機会があれば、研修等に参加させていただいております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	現在、放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもたちとの積極的な活動機会は設けておりません。	事業所内で小集団療育、ペア療育などを開催し、別地域のお子様との交流療育を実施しております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		研修会等に参加させていただいております。地域における課題点等の共有を行いながら、関係機関との連携を図っております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		支援見学を通じた情報の共有や、支援後にフィードバックの時間を設け、細やかな情報共有ができるよう努めております。また、ご要望に応じてお電話等での情報交換を行っております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		保護者向けの講演会や研修を再開しております。また、他法人が開催する保護者様向けの研修やお子様が参加できるイベント等の情報提供にも努めております。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に丁寧に説明するとともに、事業所に重要事項説明書を閲覧できるよう設置しております。支援プログラムに関しては、フィードバック等にて説明を行っております。	

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		成長やニーズに応じた支援が行えるよう、お子さまや保護者様の意向を反映した計画を作成しています。意思を尊重し、個別の状況に応じた柔軟な支援が提供できるよう努めています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		支援内容や具体的な目標について詳しくご説明した上で、保護者様からの同意を得ております。計画に関して疑問点やご要望があれば、その場でお伺いし、必要に応じて修正や調整を行っております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		支援後のフィードバック等でご家族様からの相談に都度応じております。また、ご要望に応じて子育ての悩み等に対する相談・面談を実施し、必要な助言と支援を行っております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		昨年度より、講演会やママカフェを再開させて頂いております。	周知する際にイベント名や内容を広くお伝えしております。父母の会や保護者会等の活動の一環として行っている事を改めて確認し、今後もより多くの方へ知って頂けるようにしてまいります。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		フィードバック等で保護者様から頂いたご質問やご相談に対して管理者に報告する体制を整備し、迅速かつ適切な対応を行っております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的にブログを活用して活動の様子や季節の制作物の写真を発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が記載された書類やPCは鍵付きキャビネットに保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		お子様・保護者様一人一人に応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	地域住民を招いての行事の定期開催は行っておりません。	地域団体や自治会との連携を深めながら、事業所の存在や活動を地域住民に認知していただけるよう努めて参ります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルを策定し、研修・訓練を実施しております。マニュアルは保護者様にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		マニュアルを策定し、避難訓練を定期的に行っております。訓練報告書は保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		お子さまの安全を最優先に考え、医療面での配慮が必要な場合には、保護者様と連携して情報を共有し、緊急時の対応がスムーズに行えるよう準備をしております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないよう配慮しております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		お子さまが安全に過ごせる環境を提供するため安全計画を策定し、定期的な研修や訓練を実施しております。職員は、緊急時対応や事故防止に関する知識を深め、安全管理に必要な措置を講じております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画を策定し、保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で再発防止に向けた対策会議を開催し、記録に残しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修を定期的に実施し、職員全員が十分な知識と理解を持てるよう努めています。また、虐待防止に関する方針や手順を明確にし、職員が常に適切に対応できる体制を整えております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		身体拘束がやむを得ない場合には、その理由と具体的な対応方法を事前に保護者様に説明を行います。身体拘束の取り扱いや実施の基準について説明を行い、必要に応じて計画に記載することとしております。	